

## ■著者紹介

### 中西優美子 (なかにし・ゆみこ)

1993年一橋大学大学院法学修士。同大学院博士課程進学後、1993～1998年ドイツ・ミュンスター大学留学（1995年修士，1998年法学博士）。2000年専修大学法学部講師，准教授，教授を経て，2012年より一橋大学大学院法学研究科教授（現在に至る）。2020～2021年、マックスプランク手続法研究所（ルクセンブルク）客員研究員。一橋EU法研究会代表。雑誌『EU法研究』（信山社）の責任編集者。

#### 【主要著作】

Yumiko Nakanishi (ed.), *Contemporary Issues in Environmental Law-The EU and Japan*, Springer 2016; ders. (ed.), *Contemporary Issues in Human Rights Law-Europe and Asia*, Springer, 2018, 『法学叢書EU法』（新世社，2012年／単著），『EU権限の法構造』（信山社，2013年／単著），『EU 権限の判例研究』（信山社，2015年／単著），『EU環境法の最前線——日本への示唆』（法律文化社，2016年／編著），『人権法の現代的課題——ヨーロッパとアジア』（法律文化社，2019年／編著）。雑誌『自治研究』（第一法規）において「EU法における先決裁定手続に関する研究」を隔月連載中。